

## NEWS RELEASE

# デジタルガレージ、JCB と資本業務提携

～経営資源の融合を通じ、決済インフラ事業基盤と次世代フィンテックビジネスの共同開発を推進～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）と、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長：浜川 一郎、以下：JCB）は、2022年2月10日付で資本業務提携契約を締結しました。

### ■資本業務提携の目的

近年、消費者の購買意識やニーズは多様化し、リアルとサイバーを組み合わせたサービスや購買行動など、デジタルテクノロジーを駆使した生活様式が定着しつつあります。DG グループの決済事業は、インターネット黎明期より約 20 年間にわたり、非対面・対面領域の双方へ、安心・安全な決済インフラを提供してきました。

現在、決済事業を手がける子会社 DG フィナンシャルテクノロジー（以下、DGFT）の決済システム提供加盟店は国内 70 万店、年間取扱高 3 兆 3,000 億円（2021 年 9 月末時点）、年間決済処理件数約 6 億件を担う重要インフラ指定企業に成長し、決済・フィンテック領域の社会インフラと言える規模となっています。また、日本発唯一の国際カードブランドを運営する JCB は、世界に約 3,700 万店の加盟店を有し、1 億 4,000 万人以上が JCB ブランドを利用（2021 年 9 月末時点）。年間取扱高は約 34 兆円に達します（2021 年 3 月末時点）。両社は、これら加盟店や会員の消費活性化、利便性向上に資する新たな付加価値サービスやフィンテックテクノロジーを開発し提供することで、消費生活のさらなる充実に貢献すべく提携いたします。

### ■業務提携の主な内容

- 1) 決済インフラ連携及びキャッシュレス加盟店開拓の相互協力による決済事業のさらなる拡大
  - 2) 次世代決済・フィンテックマーケティングサービスなど、加盟店やカード会員を対象とした新たなサービスの協創
  - 3) 両社の開発体制や顧客基盤を活用した、マーケティング事業および R&D における新規事業開発・サービスの協業展開
- \*具体的なプロジェクトに関しては、詳細が決まり次第、別途発表予定です。

### ■資本提携の内容

JCB は、当社普通株式の 3%（発行済株式総数に対する割合）を取得

### ■両社のコメント

「デジタルガレージは現在、グループ戦略『DG フィンテックシフト』のもと、決済とデータ事業に関わる様々な付加価値ビジネスの開発に取り組んでいます。JCB 社とは長年のパートナーとして、クレジットカード決済事業やそれを支える日本最大級のカード決済基盤である JCN（日本カードネットワーク社）等、日本の決済基盤とインターネットの融合を黎明期より牽引してきました。デジタル庁の本格的な幕開けとともに、クレジットカードやマイナンバーと連携した様々な次世代 Fintech が生まれています。今回の資本業務提携を通じて、両社の保有するデータや次世代 Fintech 周辺のテクノロジーを融合し、さらなる日本の DX 発展に寄与・貢献していきたいと思っております。」（DG 代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁）

「JCB グループはこれまで長年にわたり、デジタルガレージグループと主に決済事業の分野において協業を行い、成果をあげてまいりました。今回の資本業務提携を機に協業をさらに深化させ、デジタルガレージと JCB が有するそれぞれのアセットをより有機的につなぐことにより、リアルとデジタル、マーケティングとテクノロジーの領域でお客様に喜んでいただける質の高いサービスをお届けしたいと考えております。」（JCB 代表取締役会長兼執行役員社長 浜川 一郎）

## NEWS RELEASE

### ■今後の展開

社会や産業構造が大きく変化する中、日本のDXを牽引すべくDGは、決済とデータを融合したグループ戦略「DGフィンテックシフト」を掲げています。投資先スタートアップへのキャッシュレス化支援や、決済サービス加盟店への広告・CRM・データマーケティング支援、協業先とのエンベデッド・ファイナンス\*1事業等、グループの経営資源をフィンテック領域に投入しています。先般、暗号資産領域への展開の加速として、子会社でブロックチェーン金融サービス事業を展開する株式会社Crypto Garageと野村ホールディングス株式会社の資本業務提携\*2を行いました。また、リテール市場における競争力強化として東芝テック株式会社との資本業務提携\*3を行いました。今回、日本唯一の国際カードブランドを運営するJCBの豊富な加盟店及びカード会員ネットワークと、DGグループが保有する決済基盤やデジタルマーケティング事業、投資・育成事業によるスタートアップ企業との協業等、両社の経営資源を効率的に連携させてまいります。

### 【デジタルガレージについて】 <https://www.garage.co.jp/ja/>

DGグループは、年間取扱高3兆円超の決済を取扱うフィンテック事業「フィナンシャルテクノロジー（FT）事業セグメント」、デジタルマーケティング事業を展開する「マーケティングテクノロジー（MT）事業セグメント」、世界のスタートアップへの投資・育成を行う「インキュベーションテクノロジー（IT）事業セグメント」、株式会社カクコムや、提携先との合併会社設立等を通じ長期的な事業創出を目指す「ロングタームインキュベーション（LTI）事業セグメント」の4つの事業セグメントから構成されています。決済プラットフォームとデジタルマーケティングを収益基盤として、投資インキュベーションにより先端技術やサービスを取り入れることで、これまで数々のインターネットビジネスを創造してきました。

これからもDGは「持続可能な社会に向けた『新しいコンテキスト』をデザインし、テクノロジーで社会実装する」という企業パーパスのもと、持続可能な社会の構築へ貢献していきます。

### 【JCBについて】 <https://www.global.jcb/ja/>

1961年に設立し、日本発唯一の国際カードブランドを運営する企業としてJCBカードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業とJCBカードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客様やパートナー企業の皆様の期待にお応えする様々な事業を展開しています。

\*1: エンベデッド・ファイナンス：金融業以外のサービス提供する事業者が、ITを活用し自らのサービスに金融サービスを組み込んで新サービスを提供する仕組み

\*2: 関連リリース：「[Crypto Garage、野村ホールディングス株式会社を引受先とする第三者割当増資と業務提携について](#)」（2021/10/20発表）

\*3: 関連リリース：「[デジタルガレージ、東芝テックと資本業務提携](#)」（2021/12/23発表）